

no.
03
2025.08

REASON

私が関西医科大学リハビリテーション学部【理学療法学科・作業療法学科】を選んだ理由



関西医科大学
KANSAI MEDICAL UNIVERSITY

理学療法学科 卒業生（2025年3月卒業）

関西医科大学 附属病院 勤務

だから私は
関西医科大学
リハビリテーション学部
理学療法学科
を選びました。

■なぜ理学療法士に？

幼い頃からスポーツをしており、スポーツ選手を支えられるような仕事に就けたらと思っていました。高校の時に、体の仕組みを理解し、病院やクリニック、スポーツ現場など幅広い場面で活躍できる理学療法士という職業を知り、興味を持ち始めたのがきっかけです。

■関西医科大学を選んだ理由と、4年間在籍した感想は？

大学病院との連携、他の私大同学部より安い学費、医学部・看護学部もあり他職種との関わりがある点が魅力でした。1、2年次は医療の基礎となる骨や筋肉の暗記なども多くて勉強が大変でしたが、3年次の実習や実技系の授業で仕事内容や理学療法士像を実感し、勉強にもより身が入っていったことを覚えています。また牧野キャンパスの学舎にも、病院にあるような様々な最新器具があり、学生のうちから触れられたのが良かったです。また実習時に見たスタッフのリハビリへの姿勢が特に印象に残っています。患者さんを少しでも良くしたいとの思いで取り組む先輩の姿を間近で見たことは、現在の業務にも役立っています。



■就職活動は？

現在の職場である附属病院は、4年次の「総合実習II」で7週間行かせていただきました。スタッフのレベルの高さ、確立された教育システム、活発な研究活動などが理由で選びました。実習中の6～7月に一次試験（筆記試験・小論文）、二次試験（面接）を行いました。筆記試験は国家試験過去問を中心に、面接は大学のキャリア相談員のカウンセリングで対策していました。

■国家試験の勉強方法は？

4年次は国家試験だけでなく卒業論文や実習、就職活動などもある中、4年間勉強してきた膨大な範囲をしっかりと理解し、対策する必要があります。1年次から毎日の授業を理解し、少しでも勉強の貯金ができれば4年次のゆとりができると思います。また、効率よく記憶するためにグループでの教え合いはとても

効果的で、1人での勉強に比べ何倍もの知識を短時間で吸収することができます。教わることも大事ですが、友達に教えることも自身の記憶定着に繋がります。4年次の9月ごろから本格的にグループでの学習を始め、最終的には模試の点数も60～70点アップし、自信をもって国家試験に挑むことができました。



■現在の仕事と今後のキャリアプランは？

現在は、整形疾患をひと通り診られるようにというプランで、整形疾患を中心に診ています。附属病院では1年目の療法士には教育担当の先輩「プリセプター」がつき、業務外のことでも気軽に相談できます。1年目の目標は、整形疾患を1人で診られるようになる、業務をしっかりと覚える、基本的な医療知識を身に着けることです。僕は「患者さんの笑顔のために」を一番に考えています。現在の知識や技術では目標には程遠いですが、常に変化する医療の世界で働く者として、日々の自己研鑽を怠らざりたいと思っています。

■受験生に向けてメッセージを！

受験に向けてとても大変な1年になると思います。僕自身も大変だったことを覚えています。これらを乗り越えた先には皆さんが目標にしてきた大学生活が待っています。たまには息抜きすることも忘れず、この1年だけは試験に向けて少し頑張ってみてください！



作業療法学科 卒業生（2025年3月卒業）
関西医科大学 附属病院 勤務

だから私は
関西医科大学
リハビリテーション学部
作業療法学科
を選びました。

■なぜ作業療法士に？

自身がスポーツ中にケガを負ってリハビリを受けた経験や、リハビリを受けている祖母の姿を側で見ていたことなどから、リハビリテーションに興味を持ちました。日常の生活活動や趣味活動、仕事など、その人にとって大切な作業をサポートすることで、誰かの力になれたらと思い、作業療法士を志しました。

■関西医科大学を選んだ理由と、4年間在籍した感想は？

作業療法には身体障害や精神障害などの領域があり、附属病院をもつ関西医科大学では幅広く様々な知識を得られそうだったからです。入学して、実際に異なる領域での実習を通して、幅広い疾患・年齢層・背景を持つ患者さんと関わる経験ができました。また、いくつか大学主催のイベントのスタッフとして参加しましたが、地域の子どもを対象としたイベントの印象が強く残っています。実際に子どもたちが遊具を使用する様子を観察することができたり、どのように子どもに声かけするか悩んだり、講義だけでは学ぶことができない大変貴重な機会になりました。



■就職活動は？

発症後間もない急性期から、一人ひとりの患者さんの今後の生活を見据えた専門的なりハビリテーションに関わりたと思ったこと、そしてより良い作業療法を追究する研究活動が盛んであることから、関西医科大学の附属病院を志望しました。附属病院の採用試験は、4年次の実習中に行われるため少し大変でしたが、国家試験に向けての勉強と大学のメンターの先生による面接指導で対策をしました。

■国家試験の勉強方法は？

勉強を進める中で苦手な部分や忘れやすい部分を自分なりにまとめた、手作りのまとめノートを作り、定期的に見返すことで記憶を定着させていました。また、年が明けてからは過去問を実際の試験時間と同じ時間帯に、時間を測って取り組むことで、

長い試験時間中も集中力を維持する練習や、時間配分のイメージをしながら勉強に取り組んでいました。試験直前にも見返せるよう、苦手な分野や最後に確認したいポイントをまとめることで、試験当日も効率よく復習を行うことができました。



■現在の仕事と今後のキャリアプランは？

発症・手術から間もない方が多い急性期の大学病院で働かせていただいています。急性期病院に入院されている患者さんは、様々な疾患によって、不安やショックを受けて精神的にもダメージを負っている方が多くいらっしゃると思います。そのため一人ひとりの患者さんの思いや不安、今後への希望など、患者さんのことをより深く知ることができる作業療法士になりたいと思っています。リハビリテーションでの関わりを通して、少しでも今後の生活に希望や生きがいを生み出すお手伝いができるよう日々勉強に励みたいと思います。

■受験生に向けてメッセージを！

4年間の大学生活を終え、目標としてきた作業療法士として、この4月から先輩方と勤務させていただく中で、この職業を目指して良かったと感じる場面がありました。将来や目標を定めて学ぶ4年間はとても有意義になると思います。忙しい日々だと思いますが無理せず、なりたい目標に向けて頑張ってください。



理学療法学科 卒業生 (2025年3月卒業)
国立病院機構 大阪医療センター 勤務

だから私は
関西医科大学リハビリテーション学部
理学療法学科を選びました。

■なぜ理学療法士に？

もともと医療職に興味があり、特に患者さん一人ひとりに寄り添って治療ができるリハビリテーション職に就きたいと考えました。また身体のメカニズムや動作についても興味があったため、理学療法士になりたいと思いました。

■関西医科大学を選んだ理由と、4年間在籍した感想は？

先端テクノロジーやがんリハビリテーションなど、今後の医療で必要な分野を学ぶことに魅力を感じました。入学後の授業では、各分野で活躍されている先生方から専門的な内容もわかりやすく学べました。学内実習では臨床機器の操作を通して理解を深められ、実技練習では質問しやすい環境でした。医学部、看護学部との合同授業もあり、各職種の範囲についても考えることができます。また授業外でも地域のイベントやスポーツのメディカルチェックなど興味のある分野に関わる機会も多く、良い経験になりました。

■就職活動は？

まず自分がどんな分野に関心があるのかを考えることで、なりたい理学療法士像やどんな職場で働きたいのかイメージを明確にしました。国立病院機構は急性期や慢性期と様々な種類の病院があります。多くの疾患に関わることができるため、国立病院機構への就職を決めました。

■国家試験の勉強方法は？

大学で勉強を行い、友達と教え合いながら理解を深めていきました。お互いに問題を出し合ったり、一緒に復習をしたりしていたため、勉強を継続できたと思います。

■現在の仕事と今後のキャリアプランは？

主に整形外科の手術後や脳卒中後、心疾患後、入院に伴う体力低下の予防・機能維持として、関節のストレッチ、筋力の向上、歩行練習などを行っています。また国民に重大な影響のある疾病に対して国が重点を置く「政策医療」も国立病院機構の責務です。特にがん、血友病、災害拠点、HIV、循環器に対して取り組んでいます。急性期病院では患者さんの日々の状態の変化が大きくリスク管理が重要な上、不安など精神面にも寄り添うことが求められます。どんな患者さんでも最適なリハビリを提供できるよう、知識、技術をもった理学療法士を目指しています。

■受験生に向けてメッセージを！

関西医科大学では、各分野で活躍されている先生方がいるため授業はもちろん、3、4年次のゼミでも様々な分野で研究を行います。振り返ると同じ志をもった友達と一緒に頑張った思い出が多く残っています。実際に患者さんが日々回復していく過程に携わっていると素敵な職業につけたと感じます。ぜひ関西医科大学で学んでみませんか？

作業療法学科 卒業生 (2025年3月卒業)
地域医療機能推進機構 JCHO 大和郡山病院 勤務

だから私は
関西医科大学リハビリテーション学部
作業療法学科を選びました。

■なぜ作業療法士に？

母が医療職として働いており、子供の頃から医療職が身近な存在でした。高校生になり進路を決める際に本やまわりの人の話を聞いていくうちに、作業療法士は患者さんの社会復帰を目指す職業であることを知り、私もそのサポートをしたいと思うようになりました。

■関西医科大学を選んだ理由と、4年間在籍した感想は？

4つの附属病院があること、学生のときから医学部・看護学部と交流できることに魅力を感じ入学しました。できたばかりの校舎で、最新機器が揃った恵まれた環境で授業を受けることができました。教授陣もその道を極めた一流の方々ばかりなので、より深く学ぶことができます。実習は附属医療機関の他、外部病院や施設にも行きます。実習の途中で困ったことがあると、実習担当の先生にいつでもメールなどで相談できる環境は本当にありがたかったです。

■就職活動は？

現在の病院に勤めることになったきっかけは、実習先だったことです。就職活動は主にメンターの先生に相談し、履歴書の添削や面接練習など様々なことをサポートしていただきました。また、学生同士で面接練習もしました。

■国家試験の勉強方法は？

4年次の10月から試験対策を始め、最初は専用の問題集を解き、わからないところはその都度教科書で調べたり、先生に聞きに行ったりしていました。また自分のまとめノートを作ったことも私にはとても合った勉強法でした。忘れたところがあるとノートを見返し、国家試験当日もそのノートを見直して心を落ち着かせていました。

■現在の仕事と今後のキャリアプランは？

まだ入職したばかりなので、上司と一緒に患者さんを見て、教わることが多いです。何度か一緒に行き、少し慣れた患者さんには1人で行うこともあります。将来の分野は未定ですが、人間的、リハビリ的、医学的な知見をもった作業療法士になれるように精進していきたいです。

■受験生に向けてメッセージを！

受験勉強をしているときは、なんでこんなにもしんどいことをしてるんだと思い、心が折れそうになったことは一度や二度ではありません。ですが関西医科大学に入学して4年間を過ごして、「私はここに入学するために受験勉強をしたんだ」と心の底から思えたぐらい、大学生活は本当に楽しかったです。受験勉強を乗り越えると輝かしいキャンパスライフが待ってます！応援しています。

学費・奨学金

特待生制度を利用して、学費負担を軽減

学校推薦型選抜試験〈専願制〉〈併願制〉合格者のうち成績優秀者 3名
 一般選抜試験〈3教科型〉合格者のうち成績優秀者 7名（理学療法学科4名・作業療法学科3名）

初年度：**入学金のみ**

4年間：総額**240万円**

学費

区分	納期別	初年度				次年度以降 (毎年)	
		入学時		10月(後期分)		通常の学生	特待生
		通常の学生	特待生	通常の学生	特待生		
入学金		300,000円	300,000円	—	—	—	—
授業料		500,000円	0円	500,000円	0円	1,000,000円	500,000円
実験実習費		30,000円	0円	30,000円	0円	60,000円	0円
教育充実費		200,000円	0円	200,000円	0円	400,000円	200,000円
納期別計		1,030,000円	300,000円	730,000円	0円	—	0円
年度別納入金		【通常の学生】1,760,000円		【特待生】300,000円		1,460,000円	700,000円
4年間総計		【通常の学生】6,140,000円		【特待生】2,400,000円			

学納金以外に必要な経費

学生保険	4,500円/年間	実習用ユニフォーム代	約2万円(4年間)	その他	シューズ代、演習・実習にかかる実費(交通費、必要に応じて宿泊費)、保護者会費2万円/年(初年度のみ会費以外に入会費1万円)など
学生自治会入会金	4,000円/初年度	パソコン代	約20万円(4年間)		
学生自治会費	6,000円/年間	教科書代	約20万円		

特待生制度

選考基準	学費
学校推薦型選抜試験〈専願制〉〈併願制〉合格者のうち成績優秀者 3名 一般選抜試験〈3教科型〉合格者のうち成績優秀者 7名(理学療法学科4名・作業療法学科3名)	初年度入学金のみ 4年間総額240万円

※ 次年度以降の特待生継続には入学後の成績等の条件があります。

奨学金

	種類	種別	奨学・免除金額	選考基準	返還免除要件
学内奨学金 ^{※1}	関西医科大学 リハビリテーション学部 学生給付奨学金	給付	月額5万円 ^{※2}	各学年のうち前年度の成績上位5名(2年次以上)	なし
	関西医科大学 リハビリテーション学部 学生貸与奨学金	貸与	年146万円以内	入学後、家計の急変により学費の支弁が困難となったもの、かつ学業成績が優秀で、人物が良好な学生(2年次以上)	-
学外奨学金 ^{※3}	高等教育の修学支援新制度(授業料等減免・給付型奨学金) / 日本学生支援機構奨学金(貸与)				

※1. 詳細は学生募集要項をご確認ください。※2. 特待生制度と併用はできません。※3. 詳細は日本学生支援機構のホームページをご確認ください。

